

# 新しい RADIUS サーバ コマンドラインで示す AAA サーバ優先順位付け

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[クライアント ルータの設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、新しいスタイルのAAA Command Line Interpreter(CLI)radius server <AAA Server name>を使用する場合、Cisco Internetwork Operating System(IOS)が、設定された複数のAAAサーバのリストからAuthentication, Authorization and Accounting(AAA)Serverを選択する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- AAA サーバに IOS デバイスから到達可能 (ここからクライアント ルータとして参照される)
- AAA サーバでクライアントのインターネット プロトコル アドレス (IP アドレス) が設定されている
- AAA サーバでユーザ ポリシーが設定されている

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 背景説明

radius-server host <AAA Server IP address>は近日中に廃止されます。そのため、新しいCLI radius server <AAA Server name>に移行する必要があります。ラボラリルータの次の例を参照してください。

```
Client(config)#radius-server host 192.168.10.1
Warning: This CLI will be deprecated soon. Please move to radius server <name> CLI.
```

## 設定

注：このセクションで使用されるコマンドの詳細については、[Command Lookup Tool \(登録ユーザ専用\)](#)を使用してください。

### クライアントルータの設定

次に、クライアントルータの設定例を示します。

```
aaa new-model
aaa authentication ppp default group RAD1 local
aaa group server radius RAD1
  server name SERVER1
  server name SERVER2
radius server SERVER2
  address ipv4 10.106.60.9 auth-port 1645 acct-port 1646
  key cisco
radius server SERVER1
  address ipv4 10.106.61.9 auth-port 1645 acct-port 1646
  key cisco
```

## 確認

このビデオで確認してください。

## トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

## 関連情報

- [アクセス サーバの基本 AAA の設定](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)